

一人ひとりに合った 医療と支援を考える。

岡山県がん診療
連携拠点病院
第18回
公開講座

講演

「高齢者とがん～がん専門職からの視点～」

● 講師

- | | | |
|-------------------|--------------------------------|---------|
| 「高齢者のがん薬物療法」 | 岡山大学病院 腫瘍センター長 医師 | 田端雅弘 氏 |
| 「自分らしく生きるための意思決定」 | 香川県立保健医療大学 副学長兼大学院研究科長・在宅看護学教授 | 片山陽子 氏 |
| 「がん治療中の食事の工夫」 | 岡山大学病院 臨床栄養部 管理栄養士 | 長谷川祐子 氏 |
| 「がん患者の暮らしのサポート」 | 岡山大学病院 がん相談支援センター がん相談員 | 日高千陽 氏 |



日時/2024年12月1日(日) 13:00~15:40
(12:30~受付開始)

会場/三木記念ホール 岡山市北区駅元町19番2号
+ [WEB ライブ配信]

《会場+WEB》
ハイブリッド開催

事前申込不要 参加費無料

主催 / 岡山大学病院

後援 / 岡山県がん診療連携協議会、岡山県、岡山市、岡山県医師会、岡山市医師会、岡山県看護協会、
岡山県薬剤師会、岡山県病院薬剤師会、岡山県医療ソーシャルワーカー協会、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
問い合わせ先 / 岡山大学病院 医事課診療支援担当 TEL.086-235-7072 《問い合わせ時間 平日 8:30~17:00》

● テーマ

高齢者とがん

がん専門職からの視点

● 講師

岡山大学病院
腫瘍センター長 医師
田端雅弘 氏

香川県立保健医療大学
副学長兼大学院研究科長・
在宅看護学教授

片山陽子 氏

岡山大学病院
臨床栄養部 管理栄養士

長谷川祐子 氏

岡山大学病院
がん相談支援センター
がん相談員

日高千陽 氏

本講座は、岡山県がん診療連携拠点病院とのがん相談支援センターの役割を広く周知することを目的に毎年開催し、今年で18回目になります。

日本の高齢化の状況は、2022年時点で総人口の29%にのぼっており、高齢のがん患者も増加しています。高齢のがん患者の治療においては、既往歴や加齢に伴う心身機能の低下もふまえ、治療のメリット・デメリットをより慎重に考える必要があります。また、患者の全身状態・意思決定・生活能力・家族による支援等から総合的に治療方針を判断するため、その決定は千差万別となっています。

そこで、本年は「高齢者とがん」をテーマに、各職種の専門分野からの視点で、高齢者のがん治療と意思決定や療養の方法について学ぶ機会にしたいと思います。

◎参加方法 (いずれの場合も申込不要です)

1. 会場参加の場合 当日会場にお越しください。

2. WEB 参加の場合

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会場開催中止、Webライブ配信のみに変更となる可能性があります。会場開催中止の場合は、下記HPに2024年11月26日までにお知らせいたしますので、ご確認ください。

当日お時間になりましたら、以下ページに記載の URL よりご視聴ください。
(zoom ウェビナーによるライブ配信)

https://okayama-u-acc.jp/shimin_kouza_2024/

岡山大学病院腫瘍センター 公開講座

検索

※開催状況についてもこちらのページでお知らせします。



プログラム

- | | |
|-------|---|
| 13:00 | 開催挨拶 岡山大学病院 病院長 前田嘉信 |
| 13:05 | 高齢者のがん薬物療法 (質疑応答5分)
岡山大学病院 腫瘍センター長 医師 田端雅弘 氏 |
| 13:45 | 自分らしく生きるための意思決定 (質疑応答5分)
香川県立保健医療大学 副学長兼大学院研究科長・
在宅看護学教授 片山陽子氏 |
| 14:30 | 《休憩》 |
| 14:45 | がん治療中の食事の工夫 (質疑応答5分)
岡山大学病院 臨床栄養部 管理栄養士 長谷川祐子 氏 |
| 15:10 | がん患者の暮らしのサポート (質疑応答5分)
岡山大学病院 がん相談支援センター がん相談員 日高千陽 氏 |
| 15:35 | 閉会挨拶 岡山県保健医療部 疾病感染症対策課 |

《会場》

三木記念ホール
(岡山県医師会館2F)
岡山市北区駅元町19番2号

《会場までのアクセス》

■電車:JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分。
岡山駅西口2Fから会場まで連絡通路がございます。
会場には駐車場がございませんので、予めご了承ください。

